

No. 2020-1

「ダウン症のある方たちの生活実態調査事業」

## 募金趣意書

### ■募金の趣旨

この募金は、公益財団法人日本ダウン症協会が行う「ダウン症のある方たちの生活実態と、ともに生きる親の主観的幸福度に関する調査」に関連する事業を実施するために募集いたします。

公益財団法人日本ダウン症協会（1995年発足、2013年公益財団法人認定）は、ダウン症（正式名は「ダウン症候群」）に関する知識の普及啓発、情報の提供、調査研究、ダウン症のある人たちとその家族に対する相談等を行い、ダウン症のある方々の福祉の増進に寄与することを目的としています。

ダウン症のある方々の日常の様子や健康状態、また保護者がどのような気持ちで暮らしているかについて、具体的な調査はこれまであまり見られません。今回私どもが計画している調査では、成育歴や生活状況、健康状態について具体的に知るとともに、その保護者たちがいまどのような環境で暮らし、どのようなものごとに対して気持ちの安定あるいは逆にストレスを感じているのか、その要因を探ることを目的としています。この調査を通して、今後国や自治体に対して、ダウン症者の生活向上を目的とした要望を提言するための根拠となるデータの構築も期待されます。この調査のための資金を皆さまのご支援、ご理解の下、何とか確保したいと考えております。

つきましては、昨今の厳しい経済情勢の下でのお願いでまことに恐縮ではありますが、今回の私どもの考えにぜひご賛同いただき、格別のご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

### ■本調査の実施体制

この調査の代表者 公益財団法人日本ダウン症協会 代表理事 玉井 邦夫  
調査研究分担者

公益財団法人日本ダウン症協会 業務執行理事 玉井 浩

以下3名は公益財団法人日本ダウン症協会会員：

東京都立北療育医療センター 神経内科 竹内 千仙

国立成育医療研究センター社会医学研究部 茂木 成美

大阪大学医学部附属病院 小児科 北島 康司

### ■募金の概要

募金名称： ダウン症のある方たちの生活実態調査事業に関わる寄附金

募金理由： ダウン症のある方たちの生活実態調査に資するため

募集総額： 200万円

資金使途： 当該事業（事業内管理経費を含む）に充当します。（調査およびそれに付随する事業）

募金期間： 令和3年 3月 31日まで

募金対象： 趣旨にご賛同いただく個人・法人

<お問い合わせ先>

公益財団法人 日本ダウン症協会 事務局 〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11-5F

TEL 03-6907-1824 FAX 03-6907-1825